令和２年１１月吉日

保護者のみなさま

多田小学校 PTA　会長
愛護部

愛　護　だ　よ　り

錦秋の候、保護者のみなさまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申しあげます。
さて、１学期、２学期に愛護サポート、１家庭サポートのかたに見守り当番として
ご協力いただきました。
お忙しいなか、見守り活動にご協力いただきまして本当にありがとうございました。

※ 安全協力委員さんは子どもたちが安全に登下校できるように見守ってくださっています。活動中に出会いましたら、感謝の気持ちを込めて挨拶をお願いします。
※ 下校の際、私有地を通って帰らないよう、家庭でもご指導をお願いいたします。

《危険箇所・感想》

矢　問

＜矢問ブーメラン＞

- 低学年の子ども達がブーメランからこんにゃく橋へ向かう道路で広がって歩く姿が見られました。
- ブーメラン手前の道で広がって横断歩道まで全力疾走する低学年グループが見られました。
- 挨拶をきちんと返す子が多く、安心しました。道路を渡る時は車、自転車も多く危ないなと思いました。
- 低学年の子でも道を渡る時はしっかり右左見て渡っていて安心しました。
- 男の子達は走りながら帰る子がいたり、広がって歩く所が見受けられました。
  車もバイクも自転車も通行が多い道なので見守りが大事だと思いました。

＜点滅信号付近＞

- 班の途中で列が途切れてしまっている班があって気になりました。
  信号を渡る時に別の班と重なる班があり、前から車や自転車がくることがあるので、危険だと思いました。
- 班から１人遅れて傘を回りながら歩いている児童がいて注意しました。
  所々ですが、低学年と、かなり距離が出来ていて、低学年だけで歩いている形になっている班がありました。
- ３日間、見守りをやりましたが、毎回のように集合場所に遅れてくる児童がいて、気になりました。班に追い付こうと走ったりするので危険だと思います。
  低学年がとても遅い班があって、いつも高学年の児童達と離れてしまうので、

上の学年の児童を挟んで歩く等、対策が必要かと思いました。

＜裏門～新田１丁目＞

・いきなり車の前に走り出す子がいて注意しました。
後ろを向いて歩いていたり、話に夢中になったりしていて注意が散漫になっていました。
我が子にも注意しようと思いました。
・まっすぐの道になると広がりがちで左右にばらけていて危険を感じました。

西　多　田

＜赤橋点滅信号付近＞

・子供達が元気よく挨拶をしてくれて、１ 年ぶりの見守りでしたが気持ちが良い始まりでした。あと、ずっと気になっていた点滅信号の待機場所に白線の内側にポールが新たに立ってあり、ぎりぎりの所で待つ児童が減り安心しました。
・副班長が常におしゃべりをして、前の子と２列になっていたのが気になりました。
班長さんに聞いたところ、郊外児童会で伝えるとの事だったので、声かけはせずに見守りのみにしました。
・信号が変わりそうになっていましたが班長さんが走り出してしまい、後の子たちが渡った方がいいか迷っていたので止めました。班長さんに、気付いた時点では渡らず無理はしないようにと声かけをしました。

＜ジャパン前の点滅信号＞

・ジャパンのトラックの出入りの時間とかぶっていて危険でしたが、班長さんがしっかり前後を確認して落ち着いて行動できていて頼もしかった。
・１年生が歩くのが遅く、かなり間が空いていた。後ろの方の子が走る光景が多かった。
・列の間がかなり空いていて、信号を渡る時も渡った後も走る子が多く見られました。
並び方を少し変えた方がいいように思いました。

新　田

＜大西クリニック付近＞

・横断歩道を渡らず、その手前で横断する児童が多く危険と感じました。
・車の量も多いので見守りが必要だと思いました。

多田院

＜馬場垣内公園付近＞

・学校から馬場垣内公園方面に坂をのぼり、二車線道路になる角でスピードの速い車、少し荒い運転の車が多いので見守りの必要性を感じます。
・みんな、朝眠いせいか、元気な挨拶をする子が少なくて少し淋しい感じがします

＜多田院三叉路＞

・愛護部の皆様、毎日暑い中見守り活動ありがとうございます。 この日もとても暑い日で真っ赤な顔で帰ってくる子ども達に、「マスク外して良いよ、お茶飲みや」と声をかけていました。 車もあまり通らず、自転車はほぼ通らなかったので、その点では安全でした。

・1 年生の下校時、車も自転車も少なく、子どもたちも足早に帰宅している様子でした。
14 時 25 分頃に再度見守り活動に戻ると、電線の工事が始まっていました。
子ども達の通学路が車で通らなくなっていましたが、警備員さんの案内通りに広がらず通行できていました。

＜意見＞

愛護部のサポート人数は足りているのでしょうか…
来年度は制度が少し変わり人数が増えるようですが…
もう少し皆で協力できることではないかなと思います。 いつもありがとうございます。

愛護部から保護者のみなさまへのお願い

日頃は子どもたちの見守り活動にご協力いただき、ありがとうございます。

毎日の登下校時間に愛護部員がすべての危険箇所での見守りを行うことは
難しいため、今後も保護者のみなさまに、ご協力いただきたいと思っております。
見守りをしていただくにあたり、名札の着用をお願いいたします。

※　ご意見・ご感想ありがとうございました。